

バッテリーの交換

バッテリーには寿命があります。バッテリーの寿命はUPSを使用される環境に依存し、特に使用温度が高い場合や放電回数が多い場合、寿命が短くなります。予防保全のためにも、バッテリーは必ず定期的に交換してください。なお、電池工業会では小形制御弁式（シール）鉛蓄電池の取扱いの指針（電池工業会指針：SBA G0202）に基づき、右図のとおり取替え時期を定義しています。

取替え時期を過ぎて使用すると、バッテリーの機能を発揮できなくなるだけでなく、バッテリーの内部短絡や電槽の破損等が発生し、発煙、火災の原因となる場合があります。その結果、お客様の大切なPCやデータの損失など、思わぬ障害を発生させる原因となります。そのため、バッ

使用温度条件	取替え時期の目安
5～25℃	2.5年
30℃	1.7年
35℃	1.2年

※取替え時期の目安は、保証値ではありません。

テリ交換LED点灯の有無にかかわらず、上記期間にてバッテリーを定期交換してください。また、バッテリーの使用個数の多い機器や信頼性の要求される重要な使用機器においては、取替え時期を早めてください。

バッテリーの定期交換はお客様自身で可能です。

ここでは、Smart-UPS 700（型番：SU700J）のバッテリー交換方法をご紹介します。



1

Smart-UPS 700（型番：SU700J）です。



2

前面のカバーをはずします。その際、リボンケーブルに圧力をかけたり、露出したプリント基板に触れないよう注意してください。



3

前面のカバーをはずすと、内側のカバーがでてきます。



4

内側のカバーの上両サイドのネジをドライバーではずします。



5

内側のカバーの上面サイドを持ち、カバーを手前に倒します。



6

バッテリーの底についているタブをゆっくり引き、バッテリーをUPSから引きだします。



7

赤の銅線（+）を引っ張り、バッテリーからはずします。



8

黒の銅線（-）を引っ張り、バッテリーからはずします。



9

古いバッテリーの取りはずしが完了です。



同様に、逆の手順で新しいバッテリーを取り付けてください。ご使用済みのバッテリーは、エーピーシー・ジャパン産業バッテリー受付係に返送してください。



同様に、逆の手順で新しいバッテリーを取り付けてください。ご使用済みのバッテリーは、エーピーシー・ジャパン産業バッテリー受付係に返送してください。

⚠ 警告

 バッテリーの取扱いでは短絡大電流による感電または火傷のおそれがあります。次の注意事項を必ず守ってください。

- ・時計、指輪、ネックレスまたはその他の金属物を外してください。
- ・絶縁された取手のついた工具を使用してください。
- ・バッテリーの上に工具または金属部品を置かないでください。

 バッテリー配線またはコネクタは絶対に交換しないでください。配線の交換は傷害の原因になります。最初にUPSに取り付けられていたバッテリータイプと同じ番号のバッテリーに交換してください。UPSがバッテリー運転中に、バッテリーを開放しないでください。

※バッテリーを交換の際には、こちらのサイトをご覧ください。
<http://ss.apc.co.jp/Download/> UPS マニュアルを選択します。
 「APC製UPS（無停電電源装置）をご使用にあたって」